

2018年度活動方針 第39回定期総会で確定

長野県保険医協会は3月21日の第39回定期総会で新年度活動方針を会員に事前送付の議案書の通り決定した。当日出席は10名、委任状出席が243名となり定足数をみだし、総会は有効に成立した。活動方針は「医療をとりまく動き」「活動の指針」「重点活動」からなるが、ここでは本年度の姿勢と実施事項に係る「活動の指針」と「重点活動」部分を全文掲載し紹介する。 - 2~4面 -

2018年度は6年に1度の診療報酬・介護報酬同時改定が行われ、各都道府県において新たな医療計画、介護保険事業計画がスタートするといった重要な節目の年となる。団塊の世代が75歳となる2025年に向けた医療・介護提供体制の再編と、医療費適正化が都道府県を軸に本格化する。限られた財源の中で社会保障制度の維持のためには給付の抑制や負担増は仕方がないといった感覚が政府やマスコミの宣伝を通じて一部の国民にも浸透している。財源はないわけではなく、何を優先するかといった使い道の問題である。医療は社会的共通資本であるといった理念を基本に会内外で財源論の議論を深めるとともに、学習・宣伝活動や署名活動を通じて県民の世論を高め、最終的に政治的判断を下す国会議員の背中を後押しするといった運動が必要である。このために、本会は患者との地道な対話、国民にわかりやすい宣伝資料づくり、会員が参加しやすい活動に努めていく。

地域においては都道府県の諸計画について医療現場と住民の立場から県や市町村への働きかけを強める。

活動の指針

会員の日常診療や経営、生活に関わる講習会や学術研究会の企画

を充実させ、医科歯科一体を基礎に医療機関の経営を支える保険医協会をアピールし、組織拡大をはかっていく。

重点活動

1. 国民皆保険を守り、社会保障を充実させる活動

(1) ストップ負担増のための世論づくり

改革工程表において今年度中に結論を得るとされた項目とされている負担増計画には、①75歳以上の2割負担化、②かかりつけ医以外の受診時定額負担、市販類似薬の給付見直しを含めた薬剤自己負担の引き上げなどがある。今年度の法案提出はなくとも、こうした患者負担増計画について県民に患者署名などを通じて広く知らせて計画阻止のための世論づくりを重視する。医療問題に限らず格差と貧困が拡大した社会背景にも目を向け、患者さんに寄り添った活動に努める。患者、家族の視点に立ったわかりやすい宣伝物の作成などの工夫し、出前講座など

地域へ外向き住民と一体となった活動に取り組む。特に若い世代へ協会活動をアピールする。

(2) 診療報酬改定後の不合理是正等の改善要求

診療報酬改定内容や運用上の留意点など新点数対策として会員への迅速な情報提供を行う。また、会員アンケートで現場の意見集約をしながら、新たな点数制度の分析・検証を行い不合理是正などの要求を早期にまとめ、厚労省への要請につなげる。また、在宅医療関係では、これまでの北信越ブロックでの厚生労働省交渉の結果と今回改定を評価分析して今後の改善要望を整理する。

(3) 歯科医療の重要性をアピール「保険でより良い歯科医療を」の運動

「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会の事務局団体として参加団体の拡充に向け努力する。電話相談や歯科医師の対面相談、歯科衛生士によるブラッシング指導などの活動を通じて歯科と全身疾患の関係など歯科医療の重要性を住民にアピールしていく。「歯の供養祭」は定例行事として定着を図るため、県民に広く知らせる努力をする。

本年度は実施できなかった出前講習会については、パワーポイントなど役員が利用しやすいツールを用いながら、老人クラブや青年団などへ案内する。「入院・介護と口腔」の冊子の普及をはかり、要請に応じて病院、介護施設内でのミニ学習会などの開催も検討する。

また、歯科医療を支える歯科技工士の高齢化と離職など歯科技工問題の改

善のため、歯科技工士会などとも意見交換しながら共同の運動をすすめていく。

(4) ゼロ税率要求、消費税廃止に向けた運動と社会保障財源の提言

安倍首相は「リーマン・ショック級の事態が起こらない限り」、2019年10月に予定通り消費税率を10%へ引き上げることがを表明している。消費税は低所得者ほど負担率が高くなる不公平な税制であり、応能負担の原則に反する欠陥税制である。また、仕入にかかるコストを価格転嫁できない開業医など零細事業者にとって、経営上の負担は非常に大きい。消費税廃止に向けた運動を基本としつつ、消費税に頼らない社会保障財源として法人税や社会保険料事業主負担を含めた税や保険料による応能負担原則の徹底や高薬価構造の見直しなどの提言を研究する。医療における損税問題では従来からの主張である社会保険医療へのゼロ税率適用の運動を強化する。軽減税率との絡みでインボイス制度についての学習を検討する。

(5) 諸団体と連携した活動

県社保協や県医団連、介護保険を良くする信州の会などと引き続き医療、福祉、介護も県的な課題に対して連携して活動をすすめる。TPPに反対する長野県連絡会は解散したうえで昨年9月にTPP11をはじめとして日欧のEPAや東アジア地域包括的経済連携(RCEP)などの貿易協定も含めて幅広く活動に対応するため「食といのちと健康を守るネットワーク」を設立し協会も参加した。

【3面に続く】

<p>〒380-0835 長野市大字南長野一丁目二六番地一 Tel 〇二六-二二六-二二七一</p> <p>長野銀行 長野営業部</p>	<p>〒392-0015 諏訪市中洲五七〇九一三一 Tel 〇二六-六五二-一五五五</p> <p>ハトヤメディカルサポート(株)</p>	<p>〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目一六-三 Tel 〇三-三三七五-三三六六</p> <p>SYSS低刺激化粧品 海外技術交易(株)</p>	<p>〒380-0815 長野市居町六〇 Tel 〇二六-二二五-八二八一</p> <p>八十二銀行 昭和通営業部</p>	<p>〒380-0815 長野市鶴賀田町三三四四-一 Tel 〇二六-三三五-〇二八〇</p> <p>タイガー情報機器(株)</p>	<p>〒380-0904 長野市七瀬中町一〇四八 Tel 〇二六-三三六-六〇七一</p> <p>西沢印刷株式会社</p>	<p>祝・長野県保険医協会第39回定期総会</p> <p>順不同</p>
<p>〒456-0053 名古屋市中区熱田区一番二丁目2-6 Tel 〇五二-六六一-六一五一 Fax 〇五二-六六一-七八六四</p> <p>ナカバヤシ株式会社 名古屋支店</p>	<p>〒381-0022 長野市大豆島三八九三-九 Tel 〇二六-二六八-二二三一 http://www.p-tomiya.com</p> <p>(株) 富屋 <small>紙の販売・加工を通じて地球温暖化防止と環境保全に貢献します。</small></p>	<p>〒381-0817 松本市市上二-一 Tel 〇二六-三三三-四〇二〇</p> <p>中央石油(株)</p>	<p>〒399-0705 塩尻市広丘堅石二丁目四六-五二二 Tel 〇二六-三三三-五四一〇七七</p> <p>相田化学工業株式会社 長野営業所</p>	<p>〒380-0835 長野市新田町一四八二-二 Tel 〇二六-二二九-一一九〇</p> <p>企業組合労働ながの労働者協同組合ながの</p>	<p>〒870-0903 大分市向原沖一丁目二七三 Tel 〇九七-五五六-二七五七 http://www.taiseienter.co.jp</p> <p>タイセイエンター株式会社 電気集塵式空気殺菌消臭装置</p>	